

「公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター診療材料・医薬品等管理供給、滅菌業務委託」
公募型プロポーザル特定結果について

横浜市立大学附属市民総合医療センター管理部総務課物品管理担当では、「公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター診療材料・医薬品等管理供給、滅菌業務委託」について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定しました。

平成24年12月20日までに2社の応募があり、平成24年12月27日に応募業者による「プレゼンテーション」を実施、その後、平成25年1月9日に「診療材料・医薬品等管理供給、滅菌業務委託に関するプロポーザル評価委員会（以下、評価委員会）」を開催しました。

評価委員会での評価の結果、最もよい提案をした事業者を、受託候補者として特定しました。

1 契約者の相手方

エム・シー・ヘルスケア株式会社

2 評価結果

	提案者	評価点数
1	エム・シー・ヘルスケア株式会社	1,788/2,528
2	A社	1,426/2,528

※評価委員は、8名

※評価委員会事務局：管理部総務課物品管理担当

3 評価基準

評価項目	評価配点	評価のポイント
診療材料・医薬品等 管理供給業務内容	192	<ul style="list-style-type: none"> ・供給方法と安定供給 ・在庫管理と在庫削減 ・適正な価格の提案 ・業者交渉や院内調整の交渉ノウハウ ・コンサルティング報酬の考え方 ・物流管理システム ・オペ室・カテ室の支援、診療材料供給管理 ・術式ごとの術前準備の対応 ・購入データ、消費データの分析と提供及び改善提案
滅菌業務内容	64	<ul style="list-style-type: none"> ・滅菌業務の知識（感染防止、衛生管理） ・診療材料供給管理業務との連携 ・滅菌業務能力（安全・確実かつ効率的・効果的） ・医療器材管理 等
自由提案内容	16	<ul style="list-style-type: none"> ・当院にとって有益な内容であるか
共通項目	44	<ul style="list-style-type: none"> ・他院での業務実績、当院への貢献 ・当院の職員が本来業務に専念できる提案であるか ・業務の遂行に必要な要員配置であるか ・調達・管理・滅菌等、専門の人員を配置しているか ・研修・教育体制と計画

※配点は審査員1名あたりの点数：合計316点

※満点：316点×8名=2,528点